慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.38（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「面目を失う」の意味はどれですか？

- ○ 世間に対する名誉や体面を失う
- ○ 自分の過ちを認め、謝罪して許しを請う
- ○ 自分の立場を確立し、周囲から尊敬される
- ○ 期待に応えて、周囲からの評価を高める

問2 「舌を出す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は怒って相手に舌を出して威嚇した。
- ○ 健康診断のために医者に舌を出した。
- ○ うっかりミスをして、思わず舌を出した。
- ○ 熱いスープを飲んで舌を出した。

問3 「肩透かしを食う」の意味はどれですか？

- ○ 肩の力が抜けてリラックスした状態になる
- ○ 相手の攻撃をうまくかわして勝利する
- ○ 肩を叩かれて驚かされる
- ○ 相手が拍子抜けするような態度をとり、期待外れになる

問4 相手のミスを（　）にかかって激しく責め立てた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 丘
- ○ 嵩
- ○ 山
- ○ 峰

問5 「骨を埋める」の意味はどれですか？

- ○ 過去の失敗を隠して、なかったことにすること
- ○ 自分の財産をすべて使い果たしてしまうこと
- ○ 死んだ後に墓を建てて供養すること
- ○ その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること

問6 「尻切れとんぼ」の意味はどれですか？

- ○ 物事を最後までやり遂げようとしない性格
- ○ 物事の始まりが非常に勢いよく始まること
- ○ 物事が途中で中途半端に終わってしまうこと
- ○ 物事の結末が予想外の方向に進むこと

問7 「手綱を緩める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 緊張していたので、靴紐の手綱を緩めてリラックスした。
- ○ 部下の自主性を重んじ、少し手綱を緩めることにした。
- ○ 仕事が一段落したので、ネクタイの手綱を緩める。
- ○ 締め切りが近づいたので、手綱を緩めて作業を急いだ。

問8 会社が海外にまで事業の（　）を広げている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 手
- ○ 目
- ○ 足
- ○ 耳

問9 彼は研究のために（　）を惜しまず努力を続けた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭蓋骨
- ○ 骨身
- ○ 背骨
- ○ 肋骨

問10 将来の進路について父は（　）を曇らせた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 背中
- ○ 顔
- ○ 口

問11 「手が込む」の意味はどれですか？

- ○ 物事の処理に手間取り、時間がかかる
- ○ 多くの人が協力して一つの物事を行う
- ○ 他人の仕事に無理やり介入して邪魔をする
- ○ 細部まで念入りに作られていて、複雑である

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう